

工事店様用

自家消費向け

完全自家消費用パワーコンディショナ KPW-A-2 シリーズと計測ユニット (KP-MU1F-NE/KP-MU1S-M-NE) との接続方法について

Ver1.0

この説明書は、
オムロン社製完全自家消費型パワーコンディショナ「KPW-A-2」シリーズと
計測ユニット「KP-MU1F-NE/KP-MU1S-M-NE」を接続する方法
について説明しています。

はじめにこの説明書をよくお読みになり、十分ご理解のうえ正しく安全にご使用ください。
また、安全上のご注意やセンサの設定方法などは各商品の施工取扱説明書をご確認ください。

- 施工に際して記載内容を守ってください。
- 施工は電気の知識を有する専門家が行ってください。

目次

パワーコンディショナの配線・設定

パワーコンディショナのユニット No.設定	3
パワーコンディショナの終端抵抗設定	4
パワーコンディショナと計測ユニットの接続	5

パワーコンディショナの配線・設定

パワーコンディショナの施工マニュアルも併せてお読みになり、配線・設定を行ってください。

●パワーコンディショナのユニット No.設定

パワーコンディショナを接続する場合は、パワーコンディショナにてユニット No.の設定が必要になります。パワーコンディショナの設定スイッチを操作して、設定項目の「**ユニット**」（ユニット No.）を変更してください。

接続台数	ユニットNo.	ユニットNo.の設定
マスター機	0	変更しないでください。（工場出荷時値「0」）
スレーブ機 1 台目	1	変更しないでください。（工場出荷時値「1」）
スレーブ機 2 台目	2	変更する必要があります。（「1」→「2」）

- 計測ユニットとの接続が近い順に、「マスター機」、「スレーブ機1台目」、「スレーブ機2台目」と表現しています。
- スレーブ機3台目以降は、「3」、「4」、「5」の順でユニットNo.を設定してください。

- ユニットNo.が正しく設定されていないと、発電量を算出できません。必ず上記の表のように設定してください。ユニットNo.の設定方法については、パワーコンディショナの施工マニュアルをお読みください。
- 設定後、施工結果記入シートにユニットNo.、パワコンNo.、型式、製造番号を記入してください。施工結果記入シートは、エコめがね 販売会社さま向けサイトよりダウンロードしてご利用ください。
<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

[施工結果記入シート 記入例]

■ パワーコンディショナ情報

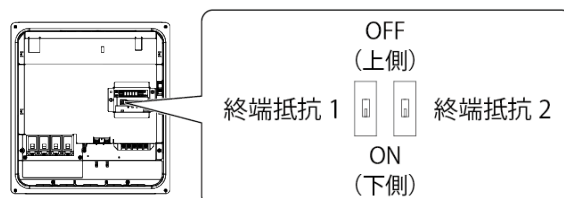
設置台数	3 台																																																	
ユニット No. (通信 ID) [パワコンに設定した番号]	0	1	2																																															
パワコン No. [計測ユニットが割り当てた番号]	1	2	3																																															
型式	KPW-A55-2P34	KPW-A55-2J4	KPW-A55-2J4																																															
製造番号	00000000	11111111	22222222																																															
端末抵抗 の設定	単相 (KP□K / KP□K2 / KP□A□ / KPR-A□ / KPV-A□ / KP□A□)	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF	ON / OFF																																						
	単相 (KP□M / KP□M2 / KP□R / KP□A□-2)	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF	ON / OFF	<table border="1"> <tr> <td>端末抵抗 1</td> <td>端末抵抗 2</td> </tr> <tr> <td>ON / OFF</td> <td>ON / OFF</td> </tr> </table>	端末抵抗 1	端末抵抗 2	ON / OFF
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	
端末抵抗 1	端末抵抗 2																																																	
ON / OFF	ON / OFF																																																	





パワーコンディショナの配線・設定(つづき)

●パワーコンディショナの終端抵抗設定

パワーコンディショナを複数台接続する場合は、終端抵抗の設定が必要になります。
 (パワーコンディショナが1台の場合は終端抵抗の設定は必要ありません)
 パワーコンディショナの施工マニュアルも併せてお読みください。

工場出荷時は、終端抵抗 1/ 終端抵抗 2 とともに「ON」に設定されています。



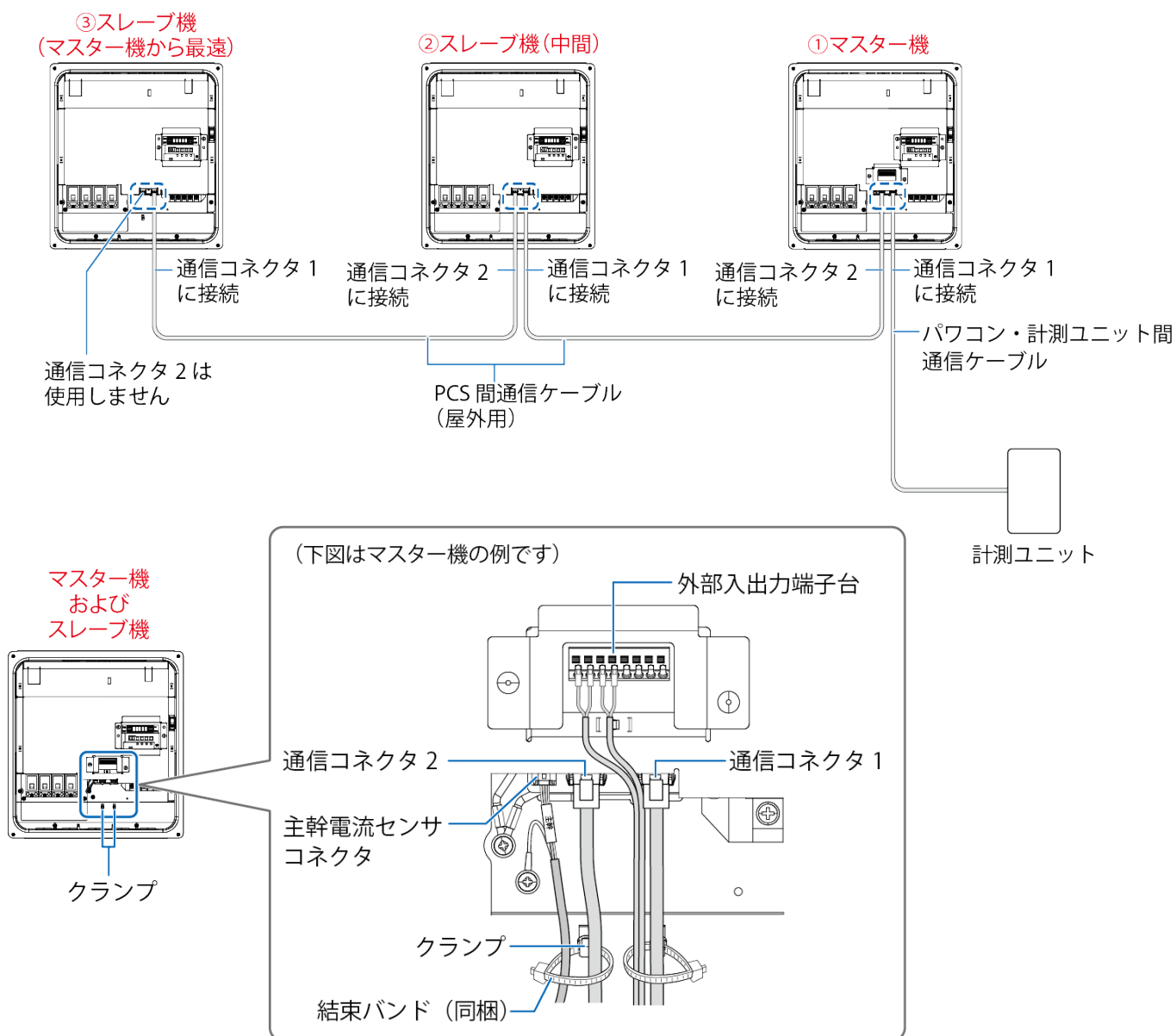
③スレーブ機 (マスター機から最遠)		②スレーブ機 (中間)		①マスター機		計測ユニット
						
終端抵抗 1	終端抵抗 2	終端抵抗 1	終端抵抗 2	終端抵抗 1	終端抵抗 2	
ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	

- 接続するパワーコンディショナが2台の場合は、上記表の「②スレーブ機 (中間)」の設定は不要です。
- 接続するパワーコンディショナが4台以上の場合は、上記表の「①マスター機」と「③スレーブ機 (マスター機から最遠)」以外のパワーコンディショナは「②スレーブ機 (中間)」の設定を行ってください。

パワーコンディショナの配線・設定(つづき)

●パワーコンディショナと計測ユニットの配線

「PCS間通信ケーブル(屋外用)」を各パワーコンディショナの通信コネクタ1および2に接続してください。計測ユニットとマスター機は、「パワコン・計測ユニット間通信ケーブル」を「①マスター機」の通信コネクタ1に接続してください。



- 通信ケーブルと電力ケーブルを一緒に結束しないでください。
- パワーコンディショナが2台の場合は、上記「②スレーブ機 (中間)」は不要です。
- パワーコンディショナを4台以上の場合は、上記「①マスター機」と「③スレーブ機 (マスター機から最遠)」以外のパワーコンディショナは「②スレーブ機 (中間)」の配線を行ってください。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。